

関西北陸ブロック 春のセミナー2026

概要

日程：2026年6月7日(日) 11:00~17:00
場所：立命館大学大阪いばらきキャンパス

参加者

富山大(9)、富県大(25)、福井大(35)、同志社(52)、龍谷大(50)、京教大(4)、
京都橘(20)、奈良女(16)、奈良教(8)、奈良大(3)、滋賀大(9)、滋県大(21)、
近畿大(42)、大経大(42)、公立大(5)、大阪大(10)、大教大(7)、和歌山(18)、
樟蔭女(7)、関学大(20)、甲南大(3)、兵庫県大(17)、大手前(5)、甲南女(2)
計24会員430名



実行委員長による乾杯タイムからスタート！
春セミ参加者全員で1日の士気を高めました。

01 全体を通して

開会式・閉会式

企画局長から、春のセミナーを通して参加者になってほしい姿や、今後の学生委員会活動に向けて大きなワクワクを抱いて行ってほしいことを伝えました。

このセミナーをきっかけに、自大学生協での活発な活動や関西北陸ブロックが一丸となった積極的な連帯を作っていきましょう！

02 アイスブレイク

食堂ぐるナイで緊張をほぐそう！

春セミで出会った同じ班の仲間と積極的に交流できるようにするために、アイスブレイク「食堂ぐるナイ」を行いました！

栄養バランスや量に気をつけながら生協の食堂メニューを組み合わせ、設定金額の750円に近づくように考えます。ゲームを通して班内で交流し、盛り上がりました！



食堂ぐるナイは生協らしさのあるアイスブレイクだった。(同志社)

03 企画① わくわく準備の時間

みんなとの交流でたくさん学ぼう！深めよう！

企画の最初は自大学生協の取り組み紹介でした！事前にサーチした取り組みを紹介し、取り組みの良いところを共有しました！

連帯・大学生協・学生委員会・関西北陸ブロック方針・2030Goalsに関する学習も行いました！それらと取り組みのリンクする部分を見つけ出すグループワークを経て、学生委員会活動の魅力を発見できていました！



生協が大切にしていることが何かを知ることができ、これからの活動で何を意識するべきかを考えるいい機会になりました。(関西学院大)

04 企画② わくわくを見つける時間

他大学生協の取り組みを知ろう！！

今年度は全体会にて関西学院大学生協、和歌山大学生協の取り組み紹介を行いました。企画を進める際に大切にしている、PDCAサイクルや組合員のニーズを把握する重要性、また、組合員が自然と生協運営に携わる企画構成についてご紹介いただきました。ユーモア溢れる発表から、活動のイメージを持ち、自大学への応用を考えることができました！



みなさん、まんまとSNSフォローの流れに引っかかりましたね (和歌山大)

05 企画③ みんなで行動宣言！

学びから今後の目標を伝え合おう！

企画①・②を通して、これからの活動に対するモチベーションが高まりました！それを班や自大学の仲間に伝えるために、個人目標と学生委員会全体の目標を作りました。作成した目標は班内で宣言し合い、互いに良い点を共有しました。さらに、自大学の時間ではセミナー全体の持ち帰りに向けてどう動くかも話し合いました！



自大学の1回生が学生委員会のこれからの活動を楽しみにしていて嬉しかった。(近畿大)



+A 春のセミナー2026 GLのみなさま！

関西北陸総勢「105」名のグループリーダー

前日からお時間を頂き、GL集中を行いました。参加者の様々な不安や疑問を解消すべく、多く質問を寄せられる姿も見られました。

当日も、参加者に寄り添い「GLも参加者だ」ということを意識しながら学びあっていました。今回グループリーダーを担当して下さったみなさま、本当にありがとうございました！



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [石崎 ゆうか]
Ishizaki.Yuka@univ.coop

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。